

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2021年 第177号 令和3年3月定例会の内容をわかりやすくお知らせします



特集記事

勝浦市議会表彰



特集記事

2・3P

新年度予算概要・

予算審査特別委員会 4・5P

審議結果(トピックス) 6・7P

委員会活動等

一般質問

きみの未来、あなたの未来

議会のうごき 編集後記 14P

8・9P

9～13P

令和3年5月

勝浦市議会報

編集委員会

0470-73-6662

表彰式

日時 令和3年3月2日 午後2時

場所 上野小学校 体育館

受賞者

1. 勝浦市立上野小学校2年生 18名

該当する受賞の内容

千葉日報社主催「第3回CHIBAこども新聞コンクール」

「学級新聞小学校低学年部門」千葉県知事賞（受賞時 1年生）

【表彰楯授与】 代表受賞者：渡邊 陽仁 さん

【メダル授与】 受 賞 者：上野小学校2年生全員

【お礼の言葉】 代 表 者：和佐間 杏奈 さん

特集記事 勝浦市議会表彰

特集記事第24回は、勝浦市議会表彰式についてお知らせします。



表彰式

日時 令和3年3月2日 午後3時

場所 興津小学校 図書室

受賞者

2. 勝浦市立興津小学校 鈴木 智士 さん

該当する受賞の内容

「令和2年度千葉県愛鳥週間ポスターコンクール」
優秀賞（県知事賞）

3. 勝浦市立興津小学校 大野 一葉 さん

該当する受賞の内容

「令和2年度千葉県愛鳥週間ポスターコンクール」
優秀賞（県知事賞）

【お礼の言葉】 代表者：鈴木 智士 さん

勝浦市議会表彰は、令和2年1月1日から12月31日を対象に、勝浦市内の小学校・中学校の児童生徒等でスポーツ、学術、文化等において、功績が顕著な者を表彰する制度で、今回は第3回の表彰式となります。

今年は、新型コロナウイルス感染症予防対策により、表彰式を議場ではなく、各学校に訪問して行いました。



表彰選考委員 委員長 黒川 民雄
副委員長 磯野 典正
委員 松崎 栄二・戸坂 健一・岩瀬 洋男



勝浦市の新年度予算が決まりました！

令和3年度の当初予算が、3月市議会定例会で可決されました。

当初予算は、その年度の骨格、市の財政の基本となる予算であり、市の一年間を方向付ける重要な予算となります。予算審査特別委員会、各常任委員会、本会議で慎重に審議した結果、全ての予算案が可決されました。

一般会計当初予算の規模は、88億8,600万円で、前年度当初予算と比較して3.9%の増額となりました。

特別会計当初予算の規模は、56億8,568万円で、前年度当初予算と比較して4.7%の減額となりました。

今後も限られた予算の公平かつ有効な配分について議論してまいります。

一般会計予算

88億8,600万円

特別会計予算

56億8,568万円

予算総額

145億7,168万円

会計別予算の内訳

会 計 区 分		当 初 予 算 額		増減率	説 明
		令和3年度	令和2年度		
一 般 会 計		88億8,600万円	85億4,900万円	3.9%	市の基本的な仕事をするための会計です
特 別 会 計		56億8,568万円	59億6,922万円	△4.7%	特定事業を行う場合に一般会計と区分して経理をする必要があるときに設ける会計です
特別会計の内訳	国民健康保険 (事業勘定)	22億6,439万円	22億1,916万円	2.0%	被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに際して、必要な保険給付を行うための会計です
	国民健康保険 (直営診療施設勘定)	6,569万円	6,396万円	2.7%	勝浦診療所において、被保険者などに診療を行うための会計です
	後期高齢者医療	3億250万円	2億9,876万円	1.3%	主に75歳以上の方を対象とした後期高齢者医療制度の保険料を徴収する事務などを行うための会計です
	介護保険	22億4,029万円	22億8,537万円	△2.0%	被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行うための会計です
	水道事業	8億1,282万円	11億197万円	△26.2%	市内に給水をするために行う水道事業の会計です
合 計		145億7,168万円	145億1,822万円	0.4%	

※予算額は、千円単位を四捨五入して表示しました。

詳細については、「広報かつうら4月号」の掲載をご覧ください。

令和3年度一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計及び水道事業会計の予算等を審査するため、7人の委員による「予算審査特別委員会」を設置しました。

3月12日、15日及び16日の3日間にわたり審査し、全会計の予算案が全員賛成で原案のとおり可決。最終日の本会議に委員長報告され、全員賛成で可決されました。

委員長 寺尾重雄

副委員長 佐藤啓史

委員 岩瀬洋男 岩瀬義信 末吉定夫 戸坂健一 松崎栄二

質疑が集中した主な事業の質問と答弁（要約）

高齢者タクシー利用料助成事業

質問：令和2年度の実証実験の結果をどう検証・分析されたのか？

答弁：遠距離の方でも利用がしやすいように、1回の利用に使用枚数の制限を撤廃する。

質問：検証期間を2年ではなく、1年にすべきではないか？

答弁：1年間の実証期間で判断をしていきたい。

質問：居住する地域により利用者の偏りがある。地域格差があり公正、公平と言えるか？

答弁：公共交通、デマンドタクシー等、地域の交通ネットワークと合わせて総合的に利便性を含めて検討して改良したい。

ごみ袋販売補助事業

質問：独占禁止法に抵触はしないか？

答弁：製造事業者に補助金を入れて一律に金額を下げることは、問題はない。

質問：システム上の制度に問題があり、証紙を下げることや配布等、もう一度立ち止まり、改めて検討する必要があるのではないか？

答弁：近隣市町の代金に近づけたいことが趣旨であるが、いろいろな方法を十分に検討し、また議会に諮りながら、承認をいただいて実行していきたい。

学校給食費補助事業

質問：一般財源を投入することは経常経費となる。市の財政を圧迫しないか？

答弁：当初予算では、一般財源としているが、今後第3次新型コロナウイルス特例交付金が活用できるように協議していく予定である。

上水道高料金対策事業

質問：水道事業会計の県補助金及び一般会計補助金を繰り入れる理由は？

答弁：平成31年度決算では赤字となり、これ以上使用者負担を求めることなく、水道事業会計の健全化を維持し、事業運営に支障を生じさせないためである。

質問：今後の補助金の見通しは？

答弁：令和5年度までは、平均4,200万円の赤字が見込まれ、毎年2,500万円を目安に一般会計繰出を財政当局と協議していきたい。

令和3年3月定例会審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○3月定例会 会期 3月1日から3月18日まで18日間

審議案件一覧

◎全会一致

○賛成多数

×賛成少数

議案番号	件名	付託委員会	結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度勝浦市一般会計補正予算について)		承認◎
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度勝浦市一般会計補正予算について)		不承認×
議案第3号	勝浦市長の給与の特例に関する条例の制定について	総務文教	可決○
議案第4号	勝浦市個人情報保護条例及び勝浦市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決◎
議案第5号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決◎
議案第6号	勝浦市ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決◎
議案第7号	勝浦市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決◎
議案第8号	勝浦市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決◎
議案第9号	勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決◎
議案第10号	勝浦市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決◎
議案第11号	勝浦市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決◎
議案第12号	令和2年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教	可決○
議案第13号	令和2年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	産業厚生	可決◎
議案第14号	令和2年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算	産業厚生	可決◎
議案第15号	令和2年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	産業厚生	可決◎
議案第16号	令和3年度勝浦市一般会計予算	予算審査	可決◎
議案第17号	令和3年度勝浦市国民健康保険特別会計予算	予算審査	可決◎
議案第18号	令和3年度勝浦市後期高齢者医療特別会計予算	予算審査	可決◎
議案第19号	令和3年度勝浦市介護保険特別会計予算	予算審査	可決◎
議案第20号	令和3年度勝浦市水道事業会計予算	予算審査	可決◎
議案第21号	令和2年度勝浦市一般会計補正予算		可決◎
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		可決◎
陳情第1号	75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める陳情	産業厚生	不採択×

議員提出議案

発議案第1号	議会の議員の議員報酬の減額に関する条例の制定について		否決×
--------	----------------------------	--	-----

議会報では、市民生活と深く関わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。
全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

●トピックス その1

令和2年度勝浦市一般会計補正予算の専決処分を不承認

議案第2号 専決処分の承認を求めることについて

専決処分の内容は、(仮称)かつうら海中公園再生計画事業に関する地質調査業務及び測量業務委託料について、国の地方創生拠点整備交付金を活用する事業であり、令和3年度中の事業完了が条件となっていることから本年度中に事業を執行し建設に関する資料が必要になったため、緊急を要することから専決処分を行ったとの説明です。

○専決処分した予算額

地質調査業務委託料	539万円
測量業務委託料	132万円

○専決処分とは？

地方公共団体の議会が議決または決定すべき事項を、特定の場合に限り、地方公共団体の長が議会に代わって処理すること。

令和3年2月5日付けで行われた専決処分は、審査の過程で、既に12月議会に提案された海中公園再生計画に関するものであるため、補正予算として議会に諮るべき事案である等の意見があり、討論を経て採決され賛成少数で不承認となりました。

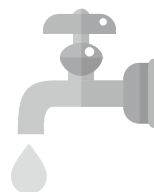
このため市長は、地方自治法の規定により、速やかに必要と認める措置を講じその旨を議会に報告するとされており、議会最終日に報告がありました。その内容は、市民に対し説明されました。(広報かつうら4月号)

●トピックス その2

水道の高料金対策に、補助金4,300万円

勝浦市の水道事業は、人口及び大口需要者の減少に伴い、その営業収益が減少傾向にあります。さらに浄水施設や配水設備の老朽化による更新が継続的に必要な状況にあり、事業運営が厳しくなっています。これを受けて、料金値上げを避けるために4,300万円の補助金を拠出することとなりました。

財源は、県の「市町村水道総合対策事業補助金」1,800万円と「勝浦市一般会計」からの補助金2,500万円が充てられます。



各常任委員会等の活動報告

総務文教常任委員会

- ・議案第 3号 勝浦市長の給与の特例に関する条例の制定について
- ・議案第 4号 勝浦市個人情報保護条例及び勝浦市情報公開条例の制定について
- ・議案第 6号 勝浦市ふるさと応援寄付条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議案第 7号 勝浦市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議案第12号 令和2年度勝浦市一般会計補正予算

以上5件について審議し、議案第4号、第6号、第7号の3件については全員賛成で、議案第3号、第12号の2件については、賛成多数で原案のとおり可決しました。

※審査の過程において各委員から、議案第12号の一般会計補正予算について、多数の質疑が出されました。特に、(仮称)かつうら海中公園再生計画事業については、本会議を含め、質疑が集中しました。委員会では、審査に先立ち現地調査のための視察を要望し、現地での説明後、質疑を行いました。反対討論、賛成討論がありましたが、採決の結果は賛成多数となり議案第12号は可決しました。

最終日の本会議においても、委員長報告に対する質疑、反対討論(3人)賛成討論(3人)を経て、その結果、賛成多数により可決しました。

【(仮称)かつうら海中公園再生計画事業費の内訳】

滞在型観光施設整備に係る設計、工事監理費、工事費 4億円

- ・委託料 3,150万円
- ・工事請負費 3億6,850万円

※国庫補助金の地方創生拠点整備交付金
2億円を充当

【現地視察の様子】

(仮称)かつうら海中公園再生計画事業の審査のため現地視察を実施しました。



産業厚生常任委員会

産業厚生委員会には、議案第5号、議案第8号～議案第11号の条例5件及び令和2年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算、令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算、令和2年度勝浦市介護保険特別会計補正予算の3件、陳情1件が付託され、審議の結果、最終日の本会議において、議案5号、議案第8号～議案第11号は委員長報告のとおり可決、陳情1件は不採択となりました。

議会の「ICT化」を検討

国の内外を問わず、既存の事務や作業の「ICT化」の流れは、更に加速する勢いです。情勢を受けて、議会の「ICT化」を完了、または鋭意検討中とする自治体が全国各地に多数あります。

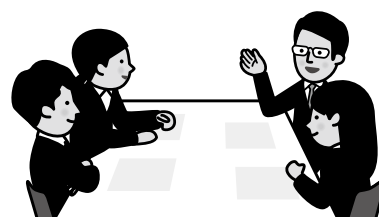
勝浦市議会議会改革検討委員会においても、議会の「ICT化」として「タブレット端末の導入」を検討することとしました。

現在、議会や事務の効率化および費用削減の効果について、関連する課題の調査や評価をするための「分科会」を設置して、検討を進めています。

分科会の構成（3名）

会長：狩野光一

委員：戸坂健一・渡辺ヒロ子



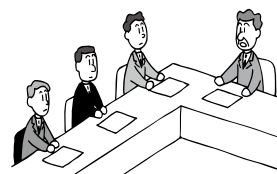
一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。

3月5日			
寺尾 重雄 議員	戸坂 健一 議員	岩瀬 洋男 議員	鈴木 克己 議員
②旧勝浦高校校舎、使用に関して	①第2期勝浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略について ②市内宿泊事業者への支援制度の創設について ③新型コロナウイルスワクチン接種推進のための啓蒙の必要性について	①勝浦市総合計画策定について	①市長の政治姿勢について ②新型コロナウイルス収束後における経済活性化事業（イベントの拡充）について

3月4日			
磯野 典正 議員	佐藤 啓史 議員	久我 恵子 議員	照川由美子 議員
②空き家対策推進について	①児童虐待防止対策推進について ②郷土史について	①新型コロナウイルスワクチン接種について	①勝浦市における新型コロナウイルス感染者等への支援策について ②JRR外房線運行及び駅構内の安全・利便の確保について ③「勝浦市郷土資料室」の開設計画について

3月4日・5日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

市政の目玉が聞きたい 一般質問





照川由美子議員

新型コロナウイルス感染者への支援策について

Q 本年3月3日現在、市内感染者数は27人。国民健康保険傷病手当金の支給等、生計支援をどのように行っていくか？

A アルバイトや非正規で働く人が多い状況を踏まえ、該当者が速やかに申請できるよう制度の周知・広報等に努める。

Q 自宅療養者及びその家族が濃厚接触者にあたる場合、買い物等外出ができないようになるが支援策をどうするか？

A 県の配食サービスが受けられない方への本市独自の配食支援実施に向けて検討していく。

JR外房線運行・駅構内の安全利便確保について

Q 自然災害や事故・車

内トラブルへの対応、多発する野生生物による衝撃被害等を踏まえ、ワンマン運行の安全をどのように確保していくのか？

A それらの事故対応や通勤・通学時間帯における現行車両の運行及び複数乗務体制の維持を夷隅郡市2市2町だけでなく鴨川市にも声をかけ、強く要望活動していく。

Q 高齢化に伴いエレベーターのない駅の階段昇降が厳しくなっている。ダイヤを維持し、構造上可能な興津駅においては駅舎側を優先ホームにできないだろうか？

A 高齢者や障がい者の利用負担軽減策として大変有効と考えられるので、要望書に明記し取り組む。

勝浦市郷土資料室の開設計画について

Q 資料の集約・保管は興津集会所2階となった

が開設場所の見通しは？

A 検討の結果、施設を新たに建設することは財政的に困難であり、市立図書館1階の学習室を改修し設置したいと考えている。糸久八重子氏からの寄付金を活用し、5月改修工事着工、9月に開設を予定している。

Q 資料の展示方法や展示内容等へのお考えは？

A テーマを決め企画展とする。年3回程のサイクルで展示物を入れ替えし、平和・人命救助等の歴史、郷土の偉人に関する資料や文化財の展示を検討している。



新型車両（興津駅）



久我恵子議員

新型コロナウイルスワクチン接種について

Q 日本国内でも2月から医療従事者にワクチンの先行接種が始まった。勝浦市におけるワクチンの接種のスケジュールはどのようになるのかお聞きする。

A 65歳以上の方へのワクチン接種クーポンの発送は、4月中旬以降。ワクチンの接種は5月中旬からとなる。65歳以上の方への接種終了は、およそ2〜3か月かかる見込み。その後、基礎疾患のある方、一般の方の接種となる。

Q ワクチン接種会場と、交通手段、土日の接種は出来るのか、お聞きする。

A 65歳以上の方への接種は集団接種を予定している為「勝浦市芸術文化センターキユステ」で行う。交通手段については、意向調査の結果を参考に、より良い方法を早急に決定したい。その他、予診から接種までできる「ワクチンバス」の導入も検討している。土日の接種については、実施の方向で医師会と協議している。

Q 今後のワクチン接種の記録を管理する「ワクチン手帳」が必要と考える。導入の必要性についてお聞きする。

A 新型コロナウイルスワクチンに限らず、各種ワクチンの管理が出来るので、導入に向けて早急に検討する。

Q 様々なワクチン接種の情報を「ワクチン接種チラシ」で市民に分かり

易く周知をする考えはあるのかお聞きする。

A 市民の不安や疑問について、分かり易く簡潔にしたチラシを作成し、配布する。

Q ワクチン詐欺への対応について具体的にどのような対策を考えているのかお聞きする。

A 接種会場で、詐欺防止のチラシや啓発物を配布する。詐欺グループに行動を起こさせないために、青色回転灯によるパトロール強化をする。ワクチン接種詐欺だけでなく、特殊詐欺全般について、市民から一人も被害者を出さないよう、勝浦警察署、関係機関と協力して対策を進めていきたい。





佐藤啓史議員

し尿処理場について

Q 今後も市単独でいくのか、共同処理するのか、今後の方針をお聞きます。

A 施設全体の老朽化が進んでおり、国の交付金を活用した期間改良工事を実施するか、広域的な処理にするか検討したい。

Q 勝浦市以外の夷隅郡内1市2町で構成されている夷隅環境衛生組合で共同処理することを提案する。

A 夷隅環境衛生組合の活用を考えさせていただきたいとの申し入れをしていきたい。

郷土史について

Q 郷土史を学ぶ意義と

必要性についてお聞きする。

A 郷土史や郷土の偉人について学ぶことは、郷土愛の醸成、ひいては国際理解の推進につながるから、大切であると考ええる。

Q 市内守谷出身の森轟昶氏を郷土の偉人として学校教育において取り上げるとともに、市民に周知するためにも森轟昶氏の大河ドラマ化を薦めることを提案する。

A 今後関係各部署と連携し、大河ドラマに限らず、市内外の皆さんに広く周知を図れるよう検討する。

Q 市内芳賀出身の君塚省三氏が名を連ねる千葉県最初の民権派政治結社と言われる以文会（夷隅郡で結成）について、その歴史史実にスポットをあて、学校教育の中で学

ぶとともに、市民に周知することが必要であると考ええるか？

A 総合的な学習のほか、社会科の学習でも触れる取組も学校に投げかけたい。市民への周知については、今後改修を予定している郷土資料室等も活用したい。

Q 若者が政治に関心を持ち、将来の社会を決定する選挙に参加することが大切であると考えている。学校教育の中で選挙について学ぶ主権者教育の必要があると考えているか？

A 主権者教育に関わる内容相互の関連を図り、横断的な視点に立つて教育活動を展開していくことが肝要だ。



森 轟 昶 氏

児童虐待防止対策推進について



磯野典正議員

Q 勝浦市における児童虐待の状況と対応への基本姿勢について

A 相談対応にあたった案件は平成30年度5件、令和元年度12件であった。子どもの健やかな成長を期するよう虐待のな

いまちづくりを目指している。いざという場合には子どもの安全を最優先として取り組んでいる。

Q 今後における取組の強化策について

A 国の体制強化プランでは令和4年度までに全国の市町村に子ども家庭総合支援拠点の設置が求められていることから今後、調査・研究をしていく。

Q 虐待防止に向けた取組を広く市民に発信し、児童福祉法や児童虐待の防止等に関わる法律と

いった関係する法律や目的を市民の皆様に浸透させるためにも、勝浦市独自の条例の制定の検討を進めるべきだと思いませんか？

A 市独自の条例制定などの方向性検討を重ねていきたいと思う。



空き家対策推進について

Q 現在の空き家の数とその調査を行った時期・調査方法は？

A 令和2年11月現在で265件。調査は平成21年度に各区長さんに調査



を行っていただいた。その時は183件。その後平成29年度から30年度にかけて職員による現状調査を行い現在に至っている。

Q 他市では空き家予備軍（65歳以上の高齢者独身世帯）の家やマンションをお持ちの方の終活（エンディングノート）を進める際に家の問題も含めている。勝浦市の今後の対策は？

A 実態を可視化し、わかりやすい状態をつくっていくということから始めて、状況を確認して、段階的に対策を講じていく。各区長さんを中心に今一度相談しながら対策していきたい。



鈴木克己議員

市長の政治姿勢について

Q 公約で掲げた市民との対話、対応が、実施できない理由は。

A 市民の声を直接伺う機会として、「巡回市政懇談会」の開催を予定したが、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ会議の開催を見合わせた。

Q 地区別懇談会に於いての意見及び要望に対して対応はどのようにされたのか。

A 対象事業に係る実施予定の有無のほか、予算確保、調査、関係者調整等が必要な案件については、対応に時間を要する旨説明し、各区の理解に努めた。

Q 市長は、「積極的に勝浦市のトップセールスを行うこと」としているが、これまでの行動と今後の対応は。

A 平成元年度は、東急グループ各社を訪問、行川アイランド跡地開発予定の(株)共立メンテナンス

本社を訪問し事業の早期着手を要望。今後は、企業版ふるさと応援寄附金を通じ、積極的にプロモーション活動を行う。

新型コロナ収束後における経済活性化事業(イベントの拡充)について

Q 第4次実施計画から「魅力市」が削除されている。削除に至った経過について伺う。

A 魅力市は、一日のみの開催であることから効果が限定的である。

今年度から、年一回のイベントから月一回の

イベント「かつら朝空マーケット開催事業」に切り替えた。

Q 本年度は、魅力市が削除され産業まつり的なイベントがない。今後の勝浦市の経済を取り戻すため、大型の産業イベントを行うことを求めるが考えは。

A 朝空マーケットの効果分析や実行委員会で協議し、今後、関係者と協議し復活いんべやアフエスタを考えている。



令和元年度魅力市の様子



岩瀬洋男議員

総合計画策定について

Q 令和5年度を初年度とする勝浦市総合計画の策定が始まります。アフターコロナの社会をどう読み解いていくのか、ソーシャルディスタンスや手洗い、マスク、オンライン会議、キャッシュレス、ロボット、ネットショップ、移住定住の価値観の変化など、混沌とする社会の中で策定を少し後ろにずらしても良いのではないかと考えますがいかがでしょう。

A 激しく変化する時代の潮流やまちづくりの課題を踏まえ、基本構想に掲げる将来像を実現するために、基本構想期間12年、基本計画及び実施計画をそれぞれ4年間とする前期・中期・後期と位置づけ、時代の変化に対応する実効性の高い計画を策定していきます。

Q 分野が同じであつてもそれぞれの地域によって状況が異なります。新たに地域別の計画も必要と考えますがいかがでしょうか。

A 身近な地域を単位とした住民のまちづくりの指針として勝浦・興津・上野・総野の4地区の地域づくりの方針やこれに基づき事業を掲げた地区別計画策定も検討してまいります。

Q 近隣の自治体と連携して行われる事業についても総合計画の中に明記すべきと考えますがいかがでしょうか。

A 情報、通信網の高度化や交通手段の多様化などを背景に、市民の日常生活圏が拡大するとともに、行政ニーズも多様化し、広域的な視点にたつた施策の展開が求められております。

また、市の財政事情が厳しさを強める中、広域での実施が効果的だと認められる高規格な道路、上水道、ごみ処理、し尿処理場などの整備事業については近隣市町との積極的な連携を図る必要があると考えます。

このため、次期基本計画、実施計画にあたっては、広域的な事業も含めて策定を行ってまいります。





戸坂健一議員

市内宿泊事業者への支援制度の創出について

Q 新型コロナウイルス感染拡大や自粛により、市内宿泊事業者は疲弊し窮地に立っている。廃業や休業を考える事業者も多い。今こそ真面目に頑張る事業者を支援し、市内経済を維持発展する必要がある。まず、市内宿泊事業者への支援策の現状と今後について伺う。

A これまで国、県の支援策との連携による支援を実施してきたが、今後は私の独自事業としての支援も検討していきたい。

Q 市内宿泊事業者の事業継続支援、市内経済の循環、勝浦市の魅力再発見を目的とした、「勝浦市民・通勤通学者限定の市内宿泊補助事業」を実

施してはどうか。

A 提案の事業については単に宿泊事業者への支援にとどまらず地元の方々に勝浦の良さを再認識して頂く良い機会ともなり得る。是非検討したい。

Q 友好都市である西東京市は人口も多く優良企業も多い。西東京市と連携した宿泊推進キャンペーンを実施してはどうか。

A 西東京市を含め、関係部署と検討していく。

新型コロナウイルスワクチン接種推進に向けた啓発について

Q 一部マスコミによる不安を煽る報道やSNSによる偏った情報の拡散により、ワクチン接種に不安を感じる市民も多い。しかし、ワクチンは現状唯一の対抗手段であり、一人でも多くの市民が抗体を獲得する事が重要だ。市民が安心してワクチン接種を受けるための啓発活動実施の必要性

を伺う。

A 確かな情報に基づくワクチンの有効性と安全性を発信していく。

Q 万が一健康被害が生じた場合の健康被害救済制度については。

A 国が定めた予防接種健康被害救済制度がある。制度について周知する。

第2期勝浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

Q 商業について、勝浦市への移住やリモートワークの需要が高まっている今こそチャンスだ。ターゲットを明確にし、市有地や民間遊休地の活用について公募しては。

A 遊休地の活用を公募する方向で検討する。

千葉県新型コロナウイルス副反応 専門相談窓口

電話番号：03-6412-9326
受付時間：24時間（土日祝日含む）



寺尾重雄議員

脱炭素社会（カーボンニュートラル）について

Q 脱炭素社会とは、「CO2の排出が実質ゼロとなる社会」で世界の国々が対策を講じていますが、勝浦市の状況をお伺いします。

A 本市が脱炭素社会への取組として地球温暖化対策推進法に基づいた「勝浦市地球温暖化防止対策実行計画事務事業編」を策定し、平成22年から温室効果ガスの削減に努めています。環境意識の啓発やゼロカーボンシティの実現に向けた取組を検討していきたいと考えています。

Q 環境問題において省エネ住宅等注目されています。

勝浦市が今後建て替え

を予定している市営住宅を含め、緊急避難所等の公共施設に電力確保のための太陽光発電などの取組への考えをお伺いします。

A 本市は再生可能エネルギーの導入促進及びエネルギー利用の効率化、最適化を図るとともに太陽光発電・蓄電システムの設置に対し、その費用の一部を補助しています。

住宅に関して、断熱窓への改修補助等、環境への対策を検討します。

Q 他の市町村では、災害時に活用可能な電気自動車やハイブリット車等を公用車として取り入れています。勝浦市の現状をお伺いします。

A 災害時に停電が発生した際、電気自動車を借り受ける協定をメーカーと締結する自治体が増えており、本市も車両の導入に向けた研究をぜひ行っていききたいと考えま

旧勝浦若潮高校の今後について

Q 旧勝浦若潮高校の校舎は「耐震診断」がクリアされた建物ですが、現在空き家です。今後の再利用に関してのお考えをお伺いします。

A 現在、旧勝浦若潮高校は、こども館、ひな人形をはじめとする各課の資材が保管されており、体育館は、指定避難所となっています。

Q 立地が恵まれている校舎を改修工事し、建て替えを予定している市営住宅にするというかんがえに関してのお考えをお伺いします。

A 防災機能としての位置付けを踏まえながら、跡地活用基本計画の見直しを検討したいと考えます。



きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 3年
高瀬 蓮 さん
たかせ れん

僕は、笑顔の絶えない看護師になりたいと思っています。なぜなら、僕が入院をしているときに、看護師さんから沢山の勇気をもらったからです。一週間、病院で治療を受けているときは、辛いときもありました。しかし、看護師さんはいつでも優しく、寄り添い、笑顔を与えてくれました。

また、現在コロナで苦しんでいる人がいる中で、少しでも医療現場の力になりたいと思い、より一層、看護師への思いが強くなりました。多くの人の心を救ってあげられる看護師になるために頑張ります。

議会のうごきについて報告します (令和3年2月～4月)

議会のうごき

2月4日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会 (千葉市) 議会改革検討委員会 議会改革検討委員会分科会 (オンライン研修参加)	4日	本会議 一般質問
8日	南房総広域水道企業団運営協議会 (大多喜町)	5日	本会議 一般質問
15日	国民健康保険事業の運営に関する協議会		全員説明会
16日	水道事業運営審議会	8日	本会議 質疑
19日	夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会定例会 (いすみ市) 議会改革検討委員会分科会	9日	本会議 質疑
22日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会 (千葉市)	10日	総務文教常任委員会
24日	議会運営委員会・表彰選考委員会 全員説明会・議会改革検討委員会	11日	産業厚生常任委員会
3月1日	3月定例会 本会議 初日	12・15・16日	予算審査特別委員会
2日	本会議 議会表彰式 (上野小学校・興津小学校)	18日	本会議 最終日 議会運営委員会・議会報編集委員会
		28日	成人式
		4月7日	全員説明会・議会運営委員会 議会改革検討委員会分科会
		14日	4月臨時議会 議会運営委員会・議会報編集委員会 議会改革検討委員会
		21日	千葉県市議会議長会定期総会 (千葉市)
		23日	観光商工審議会

編集後記

「みんなのギカイ」を小中高校生・大学生の皆さんにも手にとっていただけるよう、「読みやすくしたい!」「特集記事を興味ある内容にしたい!」と思いながら編集を続けてきました。こどもたちの未来は、勝浦市の未来でもあります。きみの未来、あなたの未来に、希望と責任がもてる勝浦市議会でありたいと願いながら、編集後記を書いています。

今、手にしている皆様、ご家族・お子様にも「読んでみない?」と便りをお渡しください。次号より編集委員が新たなメンバーになります。新たな風が吹くことを、どうぞご期待ください。

議会報編集委員会委員長 照川 由美子

お問い合わせは、勝浦市議会報編集委員会(73-6662)まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ!

勝浦カッピー

